

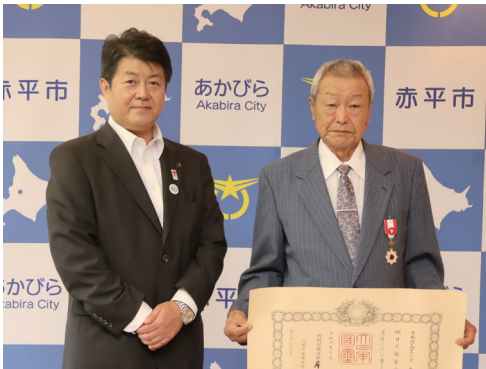
# 旭日小綬章

(高齢者叙勲)

元市議会議員

## 目黒 貞夫氏

公平・公正を旨として長きにわたり議会活動にご尽力されてきた目黒 貞夫(めぐろ さだお)氏に、その功績に対する旭日小綬章の伝達が行なわれました。氏は、平成16年9月から平成19年4月まで、市議会議長に就任し、議会の円滑な運営に努め、市民に開かれた議会を目指し、住民に身近な議会の確立に多大な貢献をしてこられました。



# 国土交通大臣表彰

## 赤平ラブ・リバー推進協会

花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間の団体に対し、その功績をたたえる第33回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰伝達式が、7月20日に赤平市コミュニティセンターで行なわれました。

緑化推進活動の模範として活動されてきた、「赤平ラブ・リバー推進協会」が受賞団体として表彰され、植村正志会長を始め、伊藤幸一、安藤繁副会長が参列し、その栄を受けました。

同協会は、平成4年に設立し活動を始め、河川敷地内花壇の管理、清掃、美化啓発や地域の清掃を行なっています。特に西文京町河岸花壇の管理



札幌開発建設部高山英範部長から植村会長へ賞状の伝達が行なわれました。



については、育苗作業から行ない、植花し、その後もきれいに手入れを行なっています。花壇に隣接しているサッカー場や多目的広場など地域住民の憩いの広場となっており、景観にも華を添えています。設立から長年にわたり、継続的な活動が顕著な功績と認められ、この度の表彰となりました。今後、川づくりを中心に自然豊かな美しい「空知川」を護り育てる全市的な市民団体の活動になることを願っております。

アイラブロード推進協会による交通安全啓発運動が幌岡町で行なわれました。



## 「道の日」交通安全運動

ラブ・リバー推進協会により、西文京町河岸花壇に赤いサルビアが植花されました。



## 「サルビア」の植花活動

# 水曜どうでひょうらハウス公開終了



7月16日から8月14日までの約一か月間にわたり、「水曜どうでしょうハウス(幌岡町)」の公開が行なわれ、期間中、全国から水曜どうでしょう藩士と言われるファンのみなさん約3,000人が、赤平市を訪れました。

赤平市でロケが行われた人気番組「水曜どうでしょう」の「北海道で家建てます」シリーズで制作されたハウスをメインに、ウッドデッキから眺める池などを藩士のみなさんはゆつくりと楽しみながら撮影されていました。

出演する鈴木貴之さんや藤村ディレクターがサプライズで会場に訪れる日もあり、番組の新たな聖地を感じさせる雰囲気になりました。

8月13日から15日までの3日間、情報発信基地「赤平ベース」前の特設テントにおいて、お盆のイベントが行われました。

恒例の赤平産「新鮮野菜市」や夏の甘さ際立つ「とうきび」を楽しむ「とうきび屋台」をはじめ、らん饅頭と胡蝶らんの販売もあり、気分もらんらん！

お盆一番人気のお供え花には行列もでき、真夏の暑いイベントは終日、賑わいを見せました。

## 赤平ベースイベント



## 茂尻商工業祭り

8月13日・14日に3年ぶりとなる「茂尻商工業祭り」が、茂尻駅前広場で開催されました。

13日は、子ども盆踊りが行われ、浴衣姿のほか、どうぶつやアニメキャラクターに仮装した子どもも参加する中、多くの親子連れが盆踊りを楽しみました。

翌14日は、大型テレビなどが当たる大抽選会を実施し、ものまね歌手「明江三奈ショー」もイベントを盛り上げました。

開催を心待ちにしていたみなさんで会場は活気に溢れました。

## 外国語指導助手(A L T)退任

私は、赤平で過ごしたこの3年間に感謝しかありません。小中学校の子どもたちはみんな優しくくれました。また、市民のみなさんにもいろいろなところでお話になりました。

赤平では外国語指導助手(A L T)として仕事をさせていただきましたが、これからは国際交流員(C I R)として滝川市で仕事をすることにします。

またみなさんとお会いすることがあると思うので、その時はぜひ声をかけてください。

改めまして、3年間本当にありがとうございました。



Reginald

Thanks  
ありがとう！  
レジナルドさん